

令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」

研究発表会「三重大会」実行委員会

令和8年度（公社）砂防学会研究発表会を、下記により開催いたしますのでお知らせします。多数のご参加と研究発表をお願いいたします。

なお「砂防学会研究発表会」は、CPD（技術者継続教育）の履修実績として申請することができます（CPDに関するお問い合わせ先：砂防学会事務局 TEL：03-3222-0747）。

I. 令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」実施要領

1. 期 日 令和8年5月13日（水）～15日（金）
2. 開催方法 現地開催
会場：研究発表会
 三重県総合文化センター（〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234）
意見交換会
 ホテルグリーンパーク津（〒514-0009 三重県津市羽所町 700；JR・近鉄津駅直結, アスト津 6F）
3. 日 程 下記のとおりですが、今後変更することがあります。

		8:00	9:30	10:30	11:00	12:00	13:00	13:30	14:30	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	21:00
5月13日 (水)	現地会場		受付	開会式 授与式	学会賞 講演	昼休憩とポスター発 表コアタイム		特別講演	企画セッション・テーマ別セッション ・口頭発表				移動	意見交換会	
			ポスター展示												
			行政・企業展示												
5月14日 (木)	現地会場		口頭発表			昼休憩	口頭発表				優秀発表 賞授与式 閉会式				
						国際 交流会									
			ポスター展示、行政・企業展示												
5月15日 (金)	現地 研修会	大台・伊勢コース	大規模崩壊の治山対策と伊勢神宮周辺の砂防施設										現地研修会の詳細は検討中です。		
		藤原コース	藤原岳周辺における土石流対策												
		越美コース	越美山系における直轄砂防事業												

※5月13日の「特別講演」は一般公開となります。

4. 現地研修会
「砂防学会誌」第78巻6号（令和8年3月発行）および学会ホームページにてお知らせします。
5. 特別講演（一般公開）
講 師：立花 義裕 氏 （三重大学生物資源学部教授，公益社団法人 日本気象学会理事）
講演内容：近年の土砂移動の主要因として考えられる気候変動による極端豪雨等に関する研究の第一人者であり、異常気象と未来予測についてお話しいただきます。
演題につきましては「砂防学会誌」第78巻6号（令和8年3月発行）および学会ホームページにてお知らせします。

6. 申込方法と参加費
研究発表会の参加申し込みにつきましては、学会ホームページの参加申込受付システム（WEB 申込）により行います。概要集掲載原稿の投稿を行った方も必ず参加申し込みを行って下さい。詳細は「IV.」をご覧ください。
参加費については後日、学会ホームページおよび「砂防学会誌」第78巻6号（令和8年3月発行）にてお知らせします。

7. 実行委員会
- 委員長 今泉 文寿 静岡大学教授
委 員 五味 高志 名古屋大学教授
委 員 沼本 晋也 三重大学准教授
委 員 宮田 秀介 京都大学准教授

委員	高山 翔揮	京都大学准教授
委員	逢坂 興宏	静岡県立農林環境専門職大学教授
委員	山川 陽祐	筑波大学助教
委員	大西 竜太	国土交通省中部地方整備局河川部河川計画課長補佐
委員	廣澤 元彦	国土交通省近畿地方整備局河川部建設専門官
委員	中井 昌之	林野庁近畿中国森林管理局計画保全部治山課長
委員	高波瀬 吉弘	三重県県土整備部防災砂防課長
委員	井野 賢一郎	三重県農林水産部治山林道課長
委員	佐藤 敏明	八千代エンジニアリング株式会社
委員	坂口 宏	アジア航測株式会社
委員	菊池 英明	株式会社フジヤマ
委員	細江 一之	株式会社若鈴
委員	小野 貴稔	中日本航空株式会社
委員	美土路 哲也	株式会社パスコ
委員	酒谷 幸彦	公益社団法人砂防学会事務局長

Ⅱ. 令和8年度砂防学会研究発表会要領

1. 発表セッション

発表方法は口頭発表とポスター発表を設け、どちらも現地発表（対面形式）のみ開催します。発表申し込みの時点で口頭発表かポスター発表かを選択頂きますが、会場およびスケジュールの都合で発表形式の変更をお願いする場合があります。その判断は実行委員会に一任願います。口頭発表のセッションでは、企画セッション、テーマ別セッションおよび一般セッションを設けます。企画セッション、テーマ別セッションは以下のとおりです。

【企画セッション】

火山活動に伴う土砂災害対策の現状と課題

近年、火山防災協議会の設置とハザードマップの整備が進んだことで、一定の水準で火山防災の態勢が整ったと言えます。ただし、それぞれの活火山では、噴火様式とその後に生じる土砂移動現象に差異があり、火山周辺の状況も多様です。すなわち、一律の対策が適用できるわけではなく、対策の効果向上のために今後必要になってくる方策も火山によって異なる、という難しさが浮き彫りになってきました。本セッションでは、そのような見地から、火山活動に伴う土砂災害対策の現状と課題を整理したうえで、求められる技術・研究開発について議論します。

コーディネーター：堀田 紀文 氏（東京大学）

【テーマ別セッション】

（1）複合災害に対する減災対策

令和6年能登半島豪雨や、平成28年熊本地震とその後の豪雨による土砂災害など、豪雨や地震によって山地で多数の崩壊が発生し、流域の土砂移動が活発化した場合、流域内の不安定な土砂に加えて流木が大量に流出し、次期降雨イベントが甚大な災害へ発展する事例は少なくありません。こうした複合災害における土砂移動現象の特徴を踏まえ、調査・観測や応急・復旧対応のあり方を整理するとともに、被害の防止・軽減を図るための減災対策の考え方について議論します。

コーディネーター：堤 大三 氏（信州大学）

（2）砂防分野における3次元データの活用と課題

航空レーザやUAV、3Dハンディスキャナーの普及により、容易に3次元データが取得可能になっています。また近年、AIを活用したデータ解析技術の進展もみられます。一方で、人口減少や技術者不足が進む中、砂防に関する調査・設計・施工・維持管理等を持続的に行うためには、これらを活用した砂防分野の効率化や、活用のための技術のさらなる進展が必要です。本セッションでは、DX技術の活用の現状と、これらの技術を発展させ、砂防分野に幅広く浸透させるための課題について共有します。

コーディネーター：伊藤 誠記 氏（土木研究所）

2. 発表者の資格

発表者は、発表申込時点および研究発表時点において砂防学会の個人の正会員か学生会員に限ります（グループでの発表の場合は、発表者が会員であることが必要です）。ただし、実行委員会が必要と認めた場合に限り、非会員も発表できます。なお、発表者とは口頭発表では登壇して発表するもの（1名）を指し、ポスター発表では会場にて質疑応答を行うもの（代表者1名）を指します。発表者としての件数は、テーマ別セッションを含めた口頭発表もしくはポスター発表のどちらか1件とします（発表者以外の共著者の場合はこの限りではありません）。

3. 発表内容

土石流、山崩れ、表面侵食、地すべり、地震や噴火に起因した土砂流出等の土砂災害およびそれらの防止工事、斜面緑化、森林水文、森林が土砂流出に与える影響、土砂災害対策と生態系保全、砂防の社会的評価に関するもので、原則として学会等に未発表のものに限ります。

4. 発表方法

口頭発表は現地会場において対面形式のみとします。ポスター発表も現地会場での対面形式となります。詳細は、砂防学会ホームページ「令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」」（<https://jsece.or.jp>）に掲載するとともに、発表者に連絡します。

5. 発表申し込み

本大会の発表申し込みは、すべて（テーマ別セッションも含む）原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。原稿投稿システムには、砂防学会ホームページ「令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」」（<https://jsece.or.jp>）からアクセスできます。電子メールやはがきによる申し込みは受け付けませんので、ご注意ください。発表申し込みの締切りは、令和8年2月12日（木）です。

6. 概要集掲載原稿の投稿

概要集掲載原稿の投稿もすべて原稿投稿システムによるオンラインで受け付けます。下記の原稿作成要領に従って原稿を作成し、PDF形式（2MB以下）に変換して投稿して下さい。ポスターセッションによる発表についても概要集掲載が必要です。

概要集掲載原稿の提出期限は令和8年4月6日（月）です。提出期限以降は受け付けられませんので、期限厳守をお願いいたします。なお、投稿を行っても参加申し込みにはなりません。参加申し込みは別途行って下さい。

7. 研究発表要領に関する問い合わせ先

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院農学研究科 宮田 秀介
e-mail: miyata.shusuke.2e@kyoto-u.ac.jp

Ⅲ. 砂防学会研究発表会概要集掲載原稿作成要領

本大会では概要集の印刷・配布は行いません。提出されたPDFファイルの原稿にページを付した後、砂防学会ウェブサイトに掲載します。以下の諸点に留意の上、鮮明な原稿の提出をお願いします。

1. 原稿書体

原稿は原則としてMSワード等のワープロソフトで作成して下さい。

2. 原稿用紙および文字のサイズ

用紙サイズはA4とし、上15mm、下25mm、左20mm、右10mmを確保して下さい。1行の文字数および1ページの行数は自由とします。ただし、文字のサイズは10ポイント以上とします。

3. 原稿枚数

2 ページとします。1 ページあるいは3 ページ以上は受け付けません。

4. 題名および氏名

題名および氏名は必ず発表申し込み時と同一にして下さい。（齟齬があった場合でもプログラムの修正は原則行いません）。題名は第1行目の中央に書き、1行あけて所属、発表者名（連名の場合は発表者の先頭に○印を付ける）を右側に寄せて書いて下さい。題名は本文よりやや大きめに書いて下さい。1行あけて本文を書き始めて下さい。

5. 使用する文字

使用する文字や仮名遣いは、原則として「常用漢字表」「現代仮名遣い」に従って書いて下さい。

6. 改行

改行した場合の次の行は、必ず1字あけて書き始めて下さい。

7. 文字の割付

句読点、（ ），：，引用記号および1桁アラビア数字には1マスをあて、アルファベットおよび2桁以上のアラビア数字には2字で1マスをあてて下さい。

8. 見出し番号

本文の章、節等には次の記号を使用して下さい。

章 1, 2, 3

節 1. 1, 1. 2, 1. 3

節以下 1. 1. 1, 1. 1. 2, 1. 1. 3

9. 参考文献

内容に関係のある参考文献を最後にあげて下さい。

10. 図表・写真

図表・写真はすべてクリアにし、原則として本文の間の所定の位置に挿入して下さい。左右に余白ができたときは、その部分にも本文を記入して下さい。カラーの図および写真を使用しても構いません。

11. 原稿のPDF 化と取り扱い

完成した原稿は、PDF 化ソフト（例えば、Adobe Acrobat 等）を用い、フォントを埋め込んだ PDF ファイル（2 MB 以下）を作成して下さい。原稿にはページ番号を入れないで下さい。なお、PDF 化された原稿からそのまま概要集を作成しますので、不鮮明なものについては再提出をお願いすることがあります。ご了承下さい。

12. 原稿作成要領に関する問い合わせ

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

京都大学大学院農学研究科 宮田 秀介

e-mail: miyata.shusuke.2e@kyoto-u.ac.jp

IV. 令和8年度（公社）砂防学会研究発表会参加申し込みのご案内

1. 参加申し込み

参加の申し込みは、砂防学会ホームページから行って下さい（WEB 申込）。WEB 申込ページの入力フォーマットに従って直接入力して下さい。団体の場合も、WEB 申込をして下さい。見積書、請求書は WEB サイトから出力できます。クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振込をご利用下さい。

領収書は学会にて入金を確認した後に WEB サイトから出力できるようにいたします。

受付期間は令和8年4月1日（火）（予定）～4月17日（金）で、コンビニ決済ならびに銀行振りこみの入金

期限は5月1日（金）です。

2. 申し込み締切日

令和8年4月17日（金）

3. 申し込み後の変更・取り消しについて

申し込み後に変更・取り消しが生じた場合は、学会事務局までご連絡下さい。

E-mail: sabo274@abox3.so-net.ne.jp

4. 個人情報の取り扱いについて

お送りいただきました個人情報については、連絡のために利用させていただく他、申し込みいただいた「令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」」の円滑な運営のために必要な範囲内で利用します。

【申し込み・入金】

申し込みのステップ	内 容
①砂防学会 ホームページ	https://jsece.or.jp/ 「令和8年度（公社）砂防学会研究発表会「三重大会」」のページに、 申込専用ページへのリンクが掲載されます。
②お申し込み	入力フォーマットに従って直接入力して下さい。 <u>※送信後、自動返信で受付け確認が送信されます。</u>
③見積書・請求書	参加費の見積書および請求書は申込専用ページから出力できます。
④参加費のお支払い	クレジット決済、コンビニ決済、あるいは銀行振り込みをご利用下さい。 銀行振込をされる場合の振込手数料は申込者負担となります。
⑤領収書および参加票	学会が入金を確認しましたら、申込専用ページから領収書および参加 票（研究発表会）が出力できます。
⑥変更・取り消し	学会事務局までご連絡下さい。sabo274@abox3.so-net.ne.jp <u>※入金後の返納不可</u>

※参加申込期間は令和8年4月1日（火）（予定）～令和8年4月17日（金）の予定です。例年よりも受付期間が短くなっているため、お気をつけください。

◆お問い合わせ先

砂防学会事務局

住所 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館A棟3階
公益社団法人 砂防学会

FAX 03-3230-6759 受付時間：月～金 10：00～16：00

ホームページ <https://jsece.or.jp/>

E-mail: sabo274@abox3.so-net.ne.jp

◆発表・参加申し込み模式図

